

第34回本試験ライティング問題 模範解答例

2018年7月25日に行われました、第34回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回以降の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、是非ご参照ください。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】 プールについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】暑い夏になると、プールに行きたくなる方も多いのではないのでしょうか。

キーワード1：ウォータースライダー

キーワード2：浮き輪

【模範解答 1】 272 文字

夏休みになると、家族や友人とプールに行く計画を立てている方も多いのではないのでしょうか。中でもウォータースライダーや流れるプールがある施設は大変人気です。泳ぎが苦手な人は、浮き輪でプカプカと浮いているだけでも充分楽しむことができるでしょう。しかし、急に冷たい水の中に入ると足が吊るなど危険なことが起きる場合もあります。そのため必ず準備運動をし、体に少しずつ水をかけるなどしてから入水しましょう。また、猛暑の中では、水の中にも直射日光を浴び続けると、熱中症で倒れてしまう危険もあります。時々日陰で休憩したり、水分補給をしたりして対策をしましょう。

【模範解答 2】 274 文字

連日続く猛暑の中、冷たいプールで涼しく過ごしたいと思われる方も多いのではないのでしょうか。最近のプールには豊富なアトラクションが揃っていますが、ウォータースライダーは今も昔も人気のアトラクションです。高い所から滑り落ちていく爽快感は、一度体験すると病みつきになる方がたくさんいるようです。また、浮き輪を

使ったのんびりと水面に浮かんでいるのもプールの楽しみ方の一つです。このように浮き輪を使えば少々泳ぎが苦手であっても、十分プールを楽しむ事が可能です。これからもプールは人気レジャースポットとして、日本の夏を大いに盛り上げてくれるのではないのでしょうか。

【模範解答 3】 286 文字

暑い季節に涼を求める上で海や高原など様々な避暑地がありますが、その中でもプールは比較的足を運びやすいスポットではないのでしょうか。

大型遊園地に併設されているアトラクションとしてのプールに限らず、最近では公営の施設などにも **ウォーター** **スライダー** や流れるプールなどが設置されるようになりました。しかしこうした場所において、利用する際のマナーには気を付けたいものです。例えば大型の **浮き輪** などは他の方にはぶつかって怪我を負わす危険性もありますし、騒ぎ過ぎて周囲に迷惑をかけてしまうかもしれません。

プールは手軽に利用できる分、お互い気遣い合うことが、楽しい一時を過ごす秘訣かもしれません。

【問.2】 エアコンについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 エアコンは、いまや生活必需品の一つと言えるのではないのでしょうか。

キーワード1：電気代

キーワード2：涼しい

【模範解答 1】 283 文字

今年の夏、エアコンなしでは寝付けられないという方も多いのではないのでしょうか。日中と比べて夜は涼しく感じますが、エアコンを止めてしまうと暑くて起きてしまうという経験は一度や二度でないはずで、暑くて起きてしまうほどの気温であれば、エアコンの温度を通常より高めに設定して、**涼しい** 風を浴びながら一晩寝るのも良い方法です。一方、エアコンをつけっぱなしにしたことで、余計に電気代がかかると心配し、エアコンを止められる方もいらっしゃると思います。しかしエアコンで常に一定の室内気温に保つことは、**電気代** にはさほど影響がないといわれており、寝苦しい夜はエアコンをつけて寝ることをお勧めします。

【模範解答 2】 283 文字

エアコンはもはや夏になくなくてはならない電化製品となっています。年々日本の気温は上昇傾向にあり、エアコンがなければ命の危機に陥るといっても過言ではありません。暑い時期に多発する熱中症は、家の中でも気をつけなければならない症状なのです。

エアコンと同じく涼を取るための家電に扇風機も挙げられますが、エアコンと扇風機では涼しさが違います。実際、扇風機はエアコンよりも **電気代** が安く済むため省エネルギーや節電を意識するのなら扇風機を使った方がよいかもしれません。しかし、より **涼しい** 方が熱中症対策に適しています。現代日本に生きるならエアコンは重要な家電と言えるのではないのでしょうか。

【模範解答 3】 270 文字

毎年のように猛暑が襲う中、エアコンの重要性は年々増してきています。最近では熱中症を予防する為、学校等でもエアコンの導入を始めている所が増えてきました。電気代がかかるリスクはありますが、だからと言ってエアコンを付けずに猛暑を過ごすのは大変危険です。それに最近のエアコンは昔と比べ、長時間稼働でも電気代が抑えられる物も多くなってきています。何より大切な人や自分の命を守る為にも、使用を躊躇わない事が大切になってきます。厳しい暑さの中、涼しい部屋の中で安全に作業する為にも、エアコンを使用する意味を今一度見直していく必要があるのではないのでしょうか。

【問.3】 メガネについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】メガネが無いと生活ができない、という方も少なくないのではないのでしょうか。

キーワード 1 : 視力

キーワード 2 : レンズ

【模範解答 1】 293 文字

人によっては、メガネは生活する上でなくてはならないものとなっています。視力の低下に伴い新しくメガネを選ぶ時には、デザインや価格など気になる点も多くあるでしょう。メガネには単なる道具としてのみならず、装着する方の印象を変化させるファッションとしての側面もあります。

例えばフルフレームのメガネはかっちりとした印象を与えますし、ハーフフレーム、ノンフレームのメガネなどは、服装を問わず合わせやすい利点があります。またレンズにもカラーを入れるか、入れないかによって、使う方のイメージを一変させることもできるでしょう。

日常的に使うメガネは、何を重視するか絞り込んで、お気に入りを選びたいものです。

【模範解答 2】 289 文字

メガネは視力の低い方を助ける道具として、昔から使われてきました。今ではコンタクトや手術など様々な方法で視力を補えるようになってきました。

ですが、いまだに多くの方がメガネを使用しています。コンタクトや手術は眼に負担をかけてしまう可能性があります。メガネはレンズの作用で眼の機能を補助します。そのため、他の方法に比べて眼への負担が少ないという利点があります。

また、メガネはファッションの一つとしても用いられています。メガネをかけた顔は多くの場合、相手に知的な印象を与えることができます。

自分の視力にあったレンズを使う必要はありますが、メガネは多くの人に愛用されている道具といえます。

【模範解答 3】 275 文字

メガネが生活必需品である、という人も少なくないのではないのでしょうか。近頃は、幼いころから視力低下のためメガネが必要となる子供も少なくなく、早い段階から視力検査を定期的に行うことが大事だと言われています。

一方、ファッションとしてのメガネを取り入れている人も多いのではないのでしょうか。例えばサングラスやミラータイプの**レンズ**など、使用しないときは胸元にさしておしゃれのワンポイントにすることもできます。最近は様々な色や形のメガネがたくさん売られていますので、目が悪い人もそうでない人も、おしゃれの一部としてメガネで楽しんでみるのも良いのではないのでしょうか。

【問.4】熱中症対策について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】近年、夏はとても高温になるため、熱中症の患者が増加する傾向にあるようです。

【模範解答 1】 400 文字

暑い夏に外で運動をしていて、目の前が歪んで見えるような経験はないのでしょうか。その状態は熱中症の可能性があり、一般的に、高温中での活動によって起こる身体の異常を熱中症と呼んでいます。熱中症はめまいだけでなく、けいれんや吐き気、脱水症状なども引き起こし、場合によっては亡くなってしまうこともあります。今年には過去最高気温を更新するような暑い夏ですので、熱中症には特に注意が必要です。熱中症を予防するためには、こまめな水分補給と塩分の補給が必要です。夏場は知らない間に汗をかいて体内の水分を失っていることがあります。そのため、のどが渇いていなくても 1 時間に 1、2 回は水分をとることが重要です。また大量の汗をかいた後は食事を通して塩分補給するのも良いでしょう。スイカに塩をかけて食べても良いですし、梅干を食べることも熱中症予防につながります。今年の夏は、飲み物や食べ物に気をつけて熱中症を予防しましょう。

【模範解答 2】 390 文字

連日続く猛暑で、多くの方が熱中症で病院に運ばれるニュースが毎日のように報道されています。自分や他人の健康を守る為にも、一人一人が熱中症対策について真剣に考えなければなりません。予防する為には、正しい知識を学ぶ事が何より大切になってきます。水分だけでなく塩分の摂取も必要である事は勿論、建物内でも熱中症のリスクが存在する事も忘れてはいけません。病院に搬送される方も、室内で症状が出てしまったケースがかなり多いです。特に熱中症は症状が出てからでは対処が遅く、自分一人では手遅れになってしまう事も考えられます。そのためスポーツドリンクなどでのこまめな水分補給や室内温度と湿度の管理など、事前に予防する事が大切になってきます。日本では、知識の欠如や悪質な精神論の横行によって、救える命が奪われてしまうケースもあります。管理する立場の方こそ、正確な知識と対処法をしっかりと学ぶ事が大切です。

【模範解答 3】 388 文字

夏のニュースでは、熱中症で倒れる事件が報道されるのが恒例になっています。単なる夏バテとして軽視する人もいますが、熱中症は重症化した場合には命を落とすこともある危険な状態です。そのため、夏は熱中症対策が必須の季節といえます。

熱中症対策には、小まめな水分補給が重要です。人の体は汗をかくことで体温を下げるすることができます。しかし熱中症になった体は汗のかきすぎで水分が不足し、体に熱がこもってしまっています。その時は飲み物を飲むことで体を内側から冷やすことができますし、体温調節のための水分補給ができます。

また、汗では塩分などの電解質も一緒に流れ出ています。体内の塩分濃度が薄まると、人体に水分を留める機能

も低下し、水を飲んでもすぐにおしっこで出てきてしまい、熱中症からの回復が遅れてしまいます。可能であればスポーツドリンクなどを飲み、ミネラルなどの栄養補給もしておきたいところです。

ライティング問題-総評-

第34回WEBライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第34回WEBライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験では、4択問題において、高得点の方とそうでない方との差が明白に確認できています。また、合格された方はほぼ満点でした。4択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難く試験上でも大きく減点対象となる内容（例えば主観的な表現など）が見受けられた他、短い文章の連続、助詞の使用方法や誤字など細かいミス、文章表現として不自然さが感じられるものが目立ちました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問1 プールについて240文字以上300文字以内で記述してください。

キーワード1：ウォータースライダー キーワード2：浮き輪

【解答例1】

「お子様連れで楽しく過ごす夏休み。お友達や恋人同士で楽しむ夏の一日をプールで過ごす。」

上記解答例は、短い文が連続した表現となっております。

【修正例1】

「夏休みはお子様連れで楽しく過ごす方も多いのではないのでしょうか。またお友達や恋人同士で楽しむ夏の一日をプールで過ごす時を楽しく感じる方もいらっしゃるでしょう。」

上記修正例では2つの短文を合わせて、主語を追記するなど文章として通じる形に修正いたしました。

短文での表現は、文章に勢いを付ける意味では有効ですが、主語が抜けた表現などとなり口語（話し言葉）に近い表現となってしまいます。

また、このような表現は試験では減点対象となってしまいますので、短文表現はあまり使わないように注意しましょう。

【解答例 2】

「また泳ぐと疲れるからという理由で、浮き輪や**ピート板**を使った楽しみ方もあります。」

上記解答例では、「ピート板」が誤字となります。

【修正例 2】

「また泳ぐと疲れるからという理由で、浮き輪や**ピート板**を使った楽しみ方もあります。」

上記修正例では、誤字を修正しました。「ピート板」が正しい表現となります。

特に WEB ライティングでは誤字脱字が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 3】

「夏**の**おでかけ**の**定番であるプールに設置されたウォーターライダーは、絶えず水が流れる大型滑り台で、**ゴールの**プールに飛び込むスリル満点**の**アトラクションといえるでしょう。」

上記解答例は、一文に助詞である「の」が多用された文章です。また全体的に長文となってしまっておりま

【修正例 3】

「夏のおでかけの定番であるプールに設置されたウォーターライダーは、絶えず水が流れる大型滑り台**です**。
ゴールのプールに飛び込む**際はスリル満点で、人気の**アトラクションといえるでしょう。」

上記修正例では、文章を 2 つに分けることで助詞の数を整えました。また文意を鑑みながら自然な形で修正を行いました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 4】

「理由としては、入場**の**際にスイムキャップ**の**着用義務や派手なスイミングウェア**の**着用禁止という規制が**あつたり**する。」

上記解答例では、対等関係を示す「たり」が 2 回使われておりません。また一文に助詞である「の」が多用された文章です。

【修正例 4】

「理由としては、入場**時に**スイムキャップの着用義務**があつたり**、派手なスイミングウェアの着用禁止という規制が**あつたりなども考えられる**。」

上記修正例では、「～たり」を 2 回使用し文意を整えるよう修正いたしました。読者にとって読みやすい文章を

心がけるようにしましょう。

【解答例 5】

「子供たちも大興奮するのではないのでしょうか。大人が楽しむのなら、ホテルに併設するプールでゆっくり時を過ごすのも良いのではないのでしょうか。」

上記解答例は、「～ないでしょうか」という表現が連続してしまっております。

【修正例 5】

「子供たちも大興奮するのではないのでしょうか。また大人が楽しむのなら、ホテルに併設するプールでゆっくり時を過ごすのも良いのではないのでしょうか。」

同様の表現が連続してしまうと、読者に読み難い印象を与えかねません。またそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くあります。このようなときは、「また」のような接続詞を上手に使用すると読み易くなります。

このような問題は、一度見直しを行うことで文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問 2 エアコンについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 電気代 キーワード 2 : 涼しい

【解答例 1】

「一頃はエアコンの使い過ぎによる体の冷やしすぎに注意を払っていましたが、」

上記解答例では、「過ぎ」と「すぎ」で表記ゆれがあります。

【修正例 1】

「一頃はエアコンの使い過ぎによる体の冷やし過ぎに注意を払っていましたが、」

上記修正例では、「過ぎ」に表記を統一しました。表記ゆれは読者に違和感を与えてしまいかねませんので、注意してください。そして特に WEB ライティングでは誤字脱字が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 2】

「暑い夏や寒い冬を快適な温度設定をしてくれるというものもあります。」

上記解答例では、使用する助詞が違っているため文意が伝わりづらくなっております。

【修正例 2】

「暑い夏や寒い冬に快適な温度設定をしてくれるというものもあります。」

上記修正例では、「寒い冬を」を「寒い冬に」と文意が通るように助詞を修正いたしました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 3】

「涼しく過ごしたい、でも節約もしたい。方法として、エアコンの冷房設定を涼風設定にしてみます。」

上記解答例は、短い文が連続した表現となっております。

【修正例 3】

「涼しく過ごしたい、でも節約もしたいという場合は、エアコンの冷房設定を涼風設定にしてみるのも良い方法です。」

上記修正例では 2 つの短文を合わせて、文章として通じる形に修正いたしました。

短文での表現は、文章に勢いを付ける意味では有効ですが、主語が抜けた表現などとなり口語（話し言葉）に近い表現となってしまいます。

また、このような表現は試験では減点対象となってしまいますので、短文表現はあまり使わないように注意しましょう。

【解答例 4】

「しかし、既に涼しい部屋と部屋温度が上昇した部屋に対して利用するエアコンでは、」

上記解答例は、「部屋」という表現が連続してしまっております。

【修正例 4】

「しかし、既に涼しい部屋と温度が上昇した部屋に対してエアコンを利用する際は、」

上記修正例では、「部屋」の表現を削り、文意が通るように修正いたしました。

同様の表現が連続してしまうと、読者に読み難い印象を与えかねません。またそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くあります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 5】

「そこで、電気代の節約術としてエアコンと扇風機を併用して使用する、設定温度をあまり下げすぎないなどの工夫をさせている方も多いのではないのでしょうか。」

上記解答例は、一文に助詞である「を」が多用された文章です。また、「併用して使用」の部分で表現の重複が見られます。

【修正例 5】

「そこで、電気代の節約術としてエアコンと扇風機を併用する、設定温度をあまり下げすぎないなど工夫する方も多いのではないのでしょうか。」

上記修正例では、助詞の数を整え、文意を鑑みながら自然な形に修正いたしました。また重複表現となっている部分を「併用する」として意味が通るようにいたしました。

※「併用」は「併せて使用する」の意味ですので、「使用」が被ります。

読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

問 3 メガネについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1：視力 キーワード 2：レンズ

【解答例 1】

「レンズの厚さも薄く、機能なものも増え、有名ブランドの商品も多く販売されています。」

上記解答例では、「機能なもの」が誤字となります。また一文に助詞である「も」が多用された文章です。

【修正例 1】

「レンズの厚さが薄く、機能的なものも増え、有名ブランドの商品も多く販売されています。」

上記修正例では、誤字を修正しました。「機能的なもの」が正しい表現となります。

特に WEB ライティングでは誤字脱字が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 2】

「視力を補うためにメガネをかけている人もいれば、ファッションアイテムのためにメガネをかける人、または車の運転やスポーツなどにかけるサングラスは、日差しを避ける目的でかけています。」

上記解答例は、一文中の主語と述語の関係が変化してしまっており、読み難さを与えかねない文章となっております。また一文に助詞である「を」「に」が多用された文章です。

【修正例 2】

「視力を補うためにメガネをかけている人もいれば、ファッションアイテムのため使用する人もいます。またサングラスを車の運転やスポーツなどでかける人は、日差しを避ける目的で使用しています。」

解答例では、文中の主語が「人」から「サングラス」に変化しているように読み取れてしまいます。

そこで上記修正例では文章を 2 つに分け、主語は「人」に統一させる形にし、また文意を鑑みながら自然な形に修正いたしました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 3】

「レンズの傷が多くなり見えづらくなった」

上記解答例では、「見えづらく」が誤字となります。

【修正例 3】

「レンズの傷が多くなり見えづらくなった」

上記修正例では、誤字を修正しました。「見えづらく」が正しい表現となります。

特に WEB ライティングでは誤字脱字が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 4】

「コンタクトレンズに押され気味でしたが最近ではメガネ男子メガネ女子という言葉が出てくるほどメガネを使っている人が増えています。」

上記解答例は、読点を適切に使用できていない為に読み難さを与えかねない文章となっております。また一文に助詞である「が」が多用された文章です。

【修正例 4】

「コンタクトレンズに押され気味でしたが、最近ではメガネ男子、メガネ女子という言葉が出てくるほどメガネを使っている人も増えています。」

上記修正例では、適切に読点を追加し、また文意を鑑みながら自然な形に修正いたしました。適切に読点を使用することで、適切な長さの読みやすい文章となります。

【解答例 5】

「しかし、レンズ加工の技術の進歩によってレンズを薄く作れるようになったこと、それに伴ってフレームのデザインの自由度が増したことによって、メガネのファッション性は大きく向上しました。」

上記解答例は、一文に助詞である「の」が多用された文章です。また全体的に長文となってしまっております。

【修正例 5】

「しかし、レンズ加工の技術の進歩によってレンズを薄く作れるようになりました。それに伴ってフレームデザインの自由度が増したことによって、メガネのファッション性は大きく向上しました。」

上記修正例では、文章を 2 つに分けることで助詞の数を整えました。また文意を鑑みながら自然な形で修正を行いました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

問4 熱中症対策について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「日本や世界を**遠征風**の流れに沿って停滞しているためです。」

上記解答例では、「遠征風」が誤字となります。

【修正例 1】

「日本や世界を**偏西風**の流れに沿って停滞しているためです。」

上記修正例では、誤字を修正しました。「偏西風」が正しい表現となります。

特に WEB ライティングでは誤字脱字が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 2】

「そのためには普段から、日々**の生活の中**の工夫や心がけで予防することが必要です。

- ・水分をこまめにとる
- ・塩分をほどよくとる
- ・睡眠をしっかりとり
- ・気温と湿度に気を付け、室内を涼しくする
- ・風通しをよくするよう衣服を工夫し、帽子や日傘をさすことで陽射しをよける
- ・冷却グッズを活用する

など、多くの対策があります。」

上記解答例では、一文に助詞である「の」が多用された文章です。また全体的に箇条書きでの記載となっております。

【修正例 2】

「そのためには普段から、日々の生活の中**で**の工夫や心がけで予防することが必要です。**例えば、水分や塩分をこまめにとることや睡眠をしっかりとることが挙げられます。また、気温と湿度に注意して室内を涼しくしたり、衣服を工夫したりすることもできるのではないのでしょうか。更には帽子や日傘で陽射しをよけたり、冷却グッズを活用したりと多くの対策方法があります。」**

上記修正例では、助詞の数を整え、文意を鑑みながら自然な形に修正いたしました。

また箇条書きで書かれた部分について接続語などを活用し、文章となるよう修正いたしました。

箇条書きでの記載は、見た目はスッキリしていますが、文章としては内容が薄くなってしまいがちです。そのため、クラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くあります。

そして試験でも大きな減点対象となってしまいますので、箇条書きではなくしっかりと文章を作成するよう心がけましょう。

【解答例 3】

「今年の夏は、**歴史歴**な猛暑日**が**続いたため、熱中症で死亡者**が**でたというニュース**が**連日報道されている。」

上記解答例では、「歴史歴」が誤字となります。また一文に助詞である「が」が多用された文章です。

【修正例 3】

「今年の夏は、**歴史的**な猛暑日が続いたため、**熱中症のために死亡した**というニュースが連日報道されている。」

上記修正例では、誤字を修正しました。「歴史的」が正しい表現となります。

特に WEB ライティングでは誤字脱字が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

また文意を鑑みて客観的な表現にし、更に助詞の数を整え自然な形に修正いたしました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

【解答例 4】

「これに伴って、熱中症になる人**を**増えている現状です。」

上記解答例では、使用する助詞が違っているため文意が伝わりづらくなっております。

【修正例 4】

「これに伴って、熱中症になる人**が**増えている現状です。」

上記修正例では、「なる人を」を「なる人が」と文意が通るように助詞を修正いたしました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 5】

「それと同じく最近では熱中症**予報**などといった**予報**も天気**予報**の中で発表されています。」

上記解答例では、「熱中症予報」「予報」「天気予報」と一文の中に「予報」という表現が繰り返し使用されております。

【修正例 5】

「それと同じく最近では**熱中症に関する情報**も天気予報の中で発表されています。」

上記修正例では、文意を鑑みながら「予報」という表現を減らし、自然な形に修正いたしました。

同様の表現が連続してしまうと、読者に読み難い印象を与えかねません。またそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くありますので注意しましょう。

このような問題は、一度見直しを行うことで文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、**助詞の連続使用や使い方**、**表記ゆれ**、そして**誤字脱字**や**誤変換**などが多く見受けられました。

そして、文章表現として不自然さを感じさせる内容は、読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認となりやすい文章となります。特に文章中の主語は何なのか、が不明確になると不自然さが強くなってしまいますので注意しましょう。

他にも一文に情報を詰め込み過ぎてしまうと、**助詞の連続使用**など意図しないミスが多くなることがあります。ライティングを終えた際には文章の見直しを行い、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認するようにしましょう。